

JGSDF News Release



<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)

令和4年7月28日
陸上幕僚監部

令和4年度環太平洋合同演習（RIMPAC2022）について

陸上自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化すべく令和4年度インド太平洋方面派遣の一環として実施される環太平洋合同演習（RIMPAC2022）に参加しました。

1 訓練目的

米国における環太平洋合同演習（RIMPAC2022）に参加し、米軍との共同による対艦射撃を実施し、作戦遂行能力・戦術技量及び相互運用性の向上を図るとともに、陸自と米陸軍の更なる連携の強化を図る。

2 期間

令和4年7月3日（日）～同年7月25日（月）（射撃日：7月23日（土））

3 場所

米国ハワイ州カウアイ島太平洋ミサイル射撃場

4 訓練参加部隊等

(1) 自衛隊

ア 陸上自衛隊

(ア) 担任官 西部方面総監 陸将 竹本 竜司たけもと りょうじ

(イ) 実施部隊 西部方面特科隊第5地対艦ミサイル連隊(12式地対艦ミサイル)等
イ 海上自衛隊
第3航空隊（P-1哨戒機）

(2) 米軍

第17砲兵旅団（HIMARS）、哨戒機部隊（P-8）及び無人偵察機部隊（MQ-9（リーパー））

5 本訓練の成果

陸自12式地対艦ミサイル及び米陸軍HIMARSによる日米共同対艦射撃（実弾射撃）を実施し、対艦射撃に係る能力が向上するとともに、米陸軍との更なる連携を強化

6 新型コロナウイルス感染症対策

隊員は、帰国に際して、ハワイ州出国前にPCR検査を受検し、陰性であることを確認後に帰国